

男女 ゆんたくひろば



グルーミングとは

性的な欲求を満たすことを目的に、こどもに近づき、巧みなコミュニケーションで徐々に親しくなり、信頼など感情的なつながりを築き、手なずけて、関係性をコントロール(支配)します。

こどもが被害に合わないために!

正しい知識を持ち、プライベートパート(人に見せたり触らせたりしてはいけない部分)を教え、その重要性を伝えましょう。

また、普段からコミュニケーションをとり、話しやすい環境をつくることが大切です。

ひとりで悩まず、まずはご相談ください

- DV相談窓口
 - ・DV相談ナビ ☎#8008 ・警察相談専用電話 ☎#9110
- 性犯罪相談窓口
 - ・ワンストップ支援センター ☎#8991
 - ・性犯罪被害相談窓口(警察) ☎#8103
- 宜野湾市の女性相談窓口(土日祝除く)
 - ・めぶき女性相談 ☎896-1215 10:00~17:00
 - ・女性相談(児童家庭課) ☎893-4643 8:30~17:15
- 【問合せ】市民協働課 男女共同係 ☎893-4124

11/12(火)～11/25(月)は
「女性に対する暴力をなくす運動」週間

内閣府の調査によると、「結婚したことがある人の25・1%は、配偶者からの暴力を受けたことがある」と回答しています。配偶者暴力防止法においては、被害者の性別を限定していません。しかし、繰り返し暴力を受ける、命の危険を感じるような暴力の被災者には、女性が多い傾向があります。暴力の背景には、男女の経済的格差など、構造的問題も大きく関係しています。

男女が社会の対等なパートナーとして様々な分野で活躍するためには、その前提として、配偶者からの暴力は絶対にあってはならないことなのです。

DVの種類：身体的暴力、心理的攻撃 経済的圧迫、性的強要

女性に対する暴力をなくす運動および
オレンジリボン児童虐待防止推進キャンペーンパネル展

- ▶日時 11/8(金)～11/21(木)
- ▶場所 宜野湾市民図書館、保健相談センター
宜野湾市役所別館渡り廊下(2階)

【問合せ】

人財育成交流センターめぶき

☎896-1215

男女共同参画支援センターふくふく

☎896-1616



児童家庭課&市民協働課共催 連続講座「家庭や地域で考えるこれから性教育」

なぜ今「包括的性教育」への関心が高まっているのでしょうか。自分を大切に健康的に過ごし、差別や暴力のない社会を築くため、おとなは何をこどもたちに伝えれば良いのか。1部では包括的性教育とは何かを学び、2部では自分と他者の関係を築く上で大切な事をワークを交えて体験し、これらの性教育について考えます。

日 時 第1部 11月30日(土)
10時～12時 「今必要とされている包括的性教育とは」

第2部 13時30分～15時30分 自分も相手も大切にする「同意」と「バウンダリー」※どちらか一つの受講も可

講 師 和田なほ(性教育認定講師、思春期保健相談士)

申込方法 男女共同参画支援センターふくふく講堂

受講料 こどもに関わる支援者や保護者、関心のある方
各回40名(先着順)

申込受付 託児・手話通訳 それぞれ11月20日までに要予約(定員あり)

申込受付 10月21日(月)～
申込方法 下記二回コードから受付(児童家庭課まで)

めぶきオススメ図書のご案内

10代で知つておきたい「同意」の話

YES, NOを自分で決める12のヒント

文：ジャスティン・ハンコック 絵：ヒューシャ・マクアリー



「同意」とは、性に限らず日常のいろんな場面で起ります。まず自分が望んでいる事を知り、自分に「同意」し「選択」する事。そして他者に同意を取り時の方法を想像すると、その大切さや相手に対する思いやりにあふれています。自分も相手も尊重するにはどうすれば良いのか。人との関係を改めて考える時、誰にでも読んで欲しい1冊。

貸出・返却
月～土 9時～21時

※祝日と日曜は閉館です。

ふくふく講座のご案内

申し込みは
こちら▶

